

出題のねらい

高等学校までに学んだ英語の基礎学力が正確に身についているかだけでなく、その英語力を日常生活やアカデミックなシーンで実際に運用できるかどうかを試すことが出題の狙いです。

大問Iは文法、語法と語彙の基本知識の定着をみる単文問題です。大問IIはあるごみ収集作業員が裕福な地域で回収した本を貧困地域に住む子供へ貸し出すことに関する長文です。空所を埋める適当な表現を見つけるためには、文脈を正確に理解する力とともに、文法や語法の知識も必要になります。大問IIIは対話文の問題です。Lisaを訪ねるKenが電話で道案内してもらいました。空所の前後から自然な会話の流れを理解するコミュニケーション能力が要求されます。定型文の知識を問うのではなく、前後の文脈の把握や、会話のテーマの理解力に重点を置いた出題となっています。大問IVはスマートフォンの使用に関する長文です。文脈をたどりながら、内容を正確に捉えることが大切です。大問Vは、短い対話文の問題です。会話の流れを理解するコミュニケーション能力が要求されます。

【I】

【解答】 (20点)

1	④	2	①	3	③	4	④	5	②
6	④	7	③	8	②	9	④	10	④

(各2点×10)

【解説】

- (1) 不定詞の問題です。
- (2) 所有格の関係代名詞が適切です。
- (3) 関係副詞の問題です。
- (4) 接続詞の問題です。
- (5) last night が過去を示しているので、過去形「had to」が正解です。
- (6) on time は「時間通りに(定刻に)」の意味です。
- (7) 条件を表す副詞節の中では、未来のことも現在時制を使います。
- (8) 願望を表す仮定法の問題です。
- (9) take off は「脱ぐ」という意味です。
- (10) ことわざの問題です。

【II】

【解答】 (30点)

11	②	12	①	13	⑦	14	⑨	15	④
16	⑧	17	⑩	18	⑤	19	⑥	20	③

(各3点×10)

【大意】

ボゴタはコロンビアの首都です。そこには、豪邸のすぐそばに荒れ果てたスラムがあります。この都市で、一人のごみ収集作業員がこの状況を変えようと決意しました。ごみ収集作業員の Jose Alberto Gutierrez は裕福な地域で捨てられた本を拾って、自宅の図書館に入れます。こうして彼は2万冊以上の本を集めました。毎週末に、彼は図書館を自分が住んでいる低収入地域の子どもたちに開放します。彼が助けた本が大好きなたくさんの子ども達には、彼は「本の主」と呼ばれています。

本は常に彼の人生の重要な一部でした。子どもの時、たとえ彼の家にお金がなくても、彼のお母さんは毎晩彼に読み聞かせをしました。20年前、彼が裕福な地域の人々が本をごみとして捨てていることに気づいたとき、Gutierrez はこれらの本を救うことを決めました。彼はこれらの本をより貧困な地域に住む人々に届けることにしました。ついには、彼は自宅の1階に「ことばの強さ」という無料の地域図書館をつくりました。近所の多くの家庭では、彼らの子どもの宿題を手伝うためにこれらの本を使います。

「我々が渡すより多くの本が、我々のところに入ってくる。」と、彼は言いました。

実際、彼は沢山の本を集め、都市の他の貧困地域の、図書館へのアクセスが困難な地域に本を届けようとしています。本から得た知識が、彼らが都市で就職するのに必要とされているスキルを得る助けになるよう願っています

【解説】

ボゴタに住んでいるごみ収集作業員が裕福な地域で拾った本を貧困地域に住んでいる子どもに届ける話です。難易度の高い語彙は使われていませんので、空所の前後の単語に注意しながら、まず入れるべき品詞を確認します。そして、文脈から意味を捉えて読み進めると回答を見つけることができます。

【Ⅲ】

【解答】 (15点)

21	⑧	22	⑩	23	⑤	24	⑨	25	④
(各3点×5)									

【解説】

KenはLisaの家を訪ねに行く途中で道に迷いました。彼はLisaに電話をして、道を案内してもらいました。

対話文は情報のやり取りになりますので、話の展開に注意してください。

【Ⅳ】

【大意】

2017年には世界でほぼ24億人がスマートフォンを使っていました。2018年末までに世界の3分の1以上の人々がスマートフォンを使うでしょう。これらの数字は一*Mobile Marketing*誌より一素晴らしいように思いますよね。より多くの人々が、彼らの指先でより多くの情報を得られるでしょう。しかし、スマートフォンテクノロジーは両刃の剣になる可能性があります。一方で、それは私達に無制限の量の情報を送ります。私達は待つ必要はありません。私達のデバイスは家族、友人そして世界中からの最新ニュースで鳴り、振動し、光ります。一方、情報への即時アクセスは依存症になる可能性があります。そして、このことは一部の人には、孤独、不安や落ち込みを感じさせるかもしれません。

これらの研究成果はサンフランシスコ州立大学による2018年の研究からのものであり、*NeuroRegulation*誌に掲載されました。Erik PeperとRichard Harveyは大学の健康教育の教授です。彼らはこの研究を主導しました。マスコミへの声明で、二人の教授は「スマートフォンの乱用は他の種類の薬物乱用と同じである」と主張しています。Peperはスマートフォン中毒と薬物乱用が、似た脳内のつながりを形成すると説明しています。そして、これらのつながりは時間の経過とともにゆっくりと形成されます。また、ソーシャルメディアへの依存は私達の感情状態に影響を与える可能性があります。二人の教授は135名の大学生にスマートフォンの使用と感情について調査しました。彼らは、「最もよくスマートフォンを使う学生は孤独、憂鬱と不安のレベルが高い」と報告しました。

PeperとHarveyはスマートフォンユーザーを責めているわけではありません。彼らは「企業の利益を増やしたいというテクノロジー業界の欲求」を責めています。Peperが書いているように、「より多くの眼球、より多くのクリック、より多くのお金」。研究者は、テクノロジー業界の者は私達の脳を操作し、私達を中毒者にする方法を知っていると勧告します。しかし、研究者らは反撃

する方法も提案しています。彼らは、私達が私達の脳を私達のスマートフォンやパソコンに依存することが少なくなるように訓練できると言います。Erik Peperはスマートフォンのプッシュ通知や他のアラート機能をオフすることを推奨しています。これらの即時のお知らせは、かつて私達の環境における危険性について私達に警告していたのと同じ、私達の脳内の経路を刺激します。しかし、大規模な捕食者が夕食を探していると警告するのではなく、靴のセールや高校の友達がラスベガスでハンバーガーを食べているという事実を知らせます。多くの場合、私達のデバイスはまるで私達の生活がそれに依存しているかのように、重要でない情報を共有します。私達の脳はこれらの通知を同じように見ます。そして、それは問題です。したがって、それらの通知をオフにしてください。研究者らはショートメールやEメールをいつでも返信するかを管理することを提案しています。あなたたちはそれらすべてに返信する必要はありません。そして、あなたたちはそれらを着信したらすぐに返信する必要は確実にありません。研究者らはソーシャルメディアに費やす時間に制限を設定することも提案しています。Facebookで友達とお互いの近況報告をする場合、少し時間をおいてください。重要なタスクに集中し、テクノロジーに干渉されないように、一日の時間をコマ単位で計画してください。

Erik Peperの2人の学生は、テクノロジーの利用を変えた方法を共有しています。また、1人の学生Khari McKendellは彼自身のソーシャルメディアのアカウントを閉じました。彼はまだ人々に電話をかけ、ショートメールを送っていると言います。しかし、彼は最も多くの時間をオンラインではなく友達と直接過ごすことに費やしたいと言い加えました。もう一人の学生Sierra Hinkleは彼女が外出中にヘッドホンを付けることをやめたと言いました。これにより、彼女は周囲の状況をよりよく知ることができると言います。そして、彼女がバーやレストランで友達と一緒にいるとき、彼らは皆テーブルの中央に自分のスマートフォンを置きます。最初にスマートフォンをタッチした人が全員に飲み物をおごります。Hinkleさんは、彼女とその友達は、便利な方法でテクノロジーを使用することを目指していますが、それは「実際の経験から離れることではない」と述べています。

それが健康とライフスタイルのレポートです。Anna Matteoでした。

【解答】 (20点)

26	④	27	⑤	28	⑨	29	⑩
(順不同OK) (各5点×4)							

一般入試／英語(前期)

【解説】

- ① 第一段落の第2文の内容と一致しません。
- ② 第一段落の第4文の内容と一致しません。
- ③ 第一段落の内容と一致しません。
- ④ 第二段落の第4文の内容と一致します。
- ⑤ 第二段落の内容と一致します。
- ⑥ 第三段落の第1文の内容と一致しません。
- ⑦ 第三段落の内容と一致しません。
- ⑧ 第三段落の内容と一致しません。
- ⑨ 第四段落の第4文の内容と一致します。
- ⑩ 第四段落の内容と一致します。

【V】

【解答】 (15点)

問1	<input type="text" value="30"/>	④	<input type="text" value="31"/>	③	(5点)
問2	<input type="text" value="32"/>	⑤	<input type="text" value="33"/>	①	(5点)
問3	<input type="text" value="34"/>	⑥	<input type="text" value="35"/>	③	(5点)

【解説】

対話文は情報のやりとりになりますから、会話の自然な展開に注意してください。